

放射線測定器届く

長野の医療
法人から 南相馬除染研究所に

南相馬市原町区の社

団法人南相馬除染研究

所(高橋亨平代表理事)

に二月二十七日、長野

県松本市で相澤病院を

運営する社会医療法人

財団慈泉会(相澤孝夫

理事長・院長)から約

百五十万円相当の放射

線測定器などが贈られ



高橋住職(左)から目録を贈られる高橋代表理事(中央)

た。

同研究所は放射線か

ら子どもを守る除染活

動、原発汚染を細密に

計測して後世に残す活

動をしている。相澤病

院は医師百三十人、職

員千五百人の中核病

院。病院のふれあい祭

りでバザー、模擬店を

運営、益金で贈った。

贈られたのは、ガン

マ線用シンチレーショ

ンサーベイメータ、高

圧洗浄機、警報付きG

Mサーベイメータ各一

台。慈泉会の依頼を受

けた松本市の高橋卓志

神宮寺住職が南相馬市

を訪れ、高橋代表理事

らに目録を手渡した。

チェルノブイリ救済で

も活躍した高橋住職

は、お寺の春祭りでも

せられた善意、ケアハ

ウス浅間温泉有志の善

意合わせて七万円も活

動資金として贈った。

高橋代表理事は「研

究から環境を改善でき

ることがわかった。除

染をスピーディーに行

うための機材がそろっ

た」と感謝の言葉を述

べた。

二〇一二年三月二日

福島民報新聞